

平成 25 年度

# 「学生によるオレンジリボン運動」

## 岐阜女子大学 実施報告書



実施主体 初等教育学専攻学生有志

実施内容 平成 25 年 10 月 12、13 日の大学祭にて啓発活動

### ①事前に取り組んだ内容

HP 等で公開されている資料を活用して、講義内で児童虐待についての理解を深めた。  
(児童虐待の実態や背景となる心理社会的背景について)

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

大学祭内の子ども広場に来た親子に様々な遊び（的当て、新聞紙を使ったおもちゃづくり、紙芝居等）を提供し、親子で一緒に楽しんでもらうことを主体に活動を行った。  
その中で、オレンジリボン運動についても触れた。

### ③「オレンジリボン運動」を終えての感想等

- ・児童虐待という言葉は知っていたが、その内訳や内容について詳しくは知らず、勉強になった。
- ・一人一人が虐待について理解をしておくことが必要だと思った。
- ・将来は教員を目指しているので、虐待の防止・発見に努めたい。
- ・虐待をしてしまう母親の気持ちも受け止めつつ、子どもが虐待されないように支援していきたいと思った。
- ・（コーナーで）親子で一緒に楽しんでもらうことで、家に帰ってからも楽しさを共有してもらえたら嬉しい。それが虐待防止に繋がればいい。